

参考 意見内容及び市の考え方

提出者	No	寄せられたご意見	市の考え方
1	①	<p>II 公立施設のあり方について ①②③と本当に重要な役割を担っていただいていると思います。 ④に関して「民間にできることは民間に」を基本とあります、民間ではできることに限界があります。ぜひ一定数公立が担っていただくようお願いします。</p>	<p>今回の一部改定にあたっては、「伊勢市の就学前の子どもの教育・保育に関する整備方針」の考え方を踏まえ、低年齢児の保育需要の増加などの幼児教育・保育環境を取り巻く情勢の変化や各施設ごとの課題を反映して見直しを行っています。</p> <p>整備方針においては、公立施設のあり方について、少子化に伴い園児数が減少している中、人口分布、保育ニーズ、施設の態様、民間施設を含めた既存施設の配置状況等を勘案した上で、公立施設の整理・統合により市全体の適正配置を行い、多機能化に対応できる施設を各地域において整備するとしています。</p>
	②	<p>IIIに関して 大世古保育所に続きあけぼの園の民営化は残念です。浜郷保育、しらとり園、御園第一保育園が令和6年まで存続することになり、安心しました。今後の計画においても継続していただくようお願いします。 これ以上の公立保育所の民営化、廃園には反対です。</p>	<p>浜郷保育所、しらとり園、御園第二保育園につきましては、各施設における課題があるため、本計画期間内は公立施設として存続し、次期計画において民間への移管・運営委託も視野に入れ、検討をしていくこととしています。</p>
	③	<p>その他 民営化が決まった園に預けていた方からの話ですが説明会に行ったところすでに民営化前提のお話だったと聞きました。それまでに公聴会などあったのかかもしれません、地域や保護者の要望を十分聞いていただきたいと思います。その方は、新しい園がどんな園なのか、どんな保育をしていただくのか、とても不安でしたが、同じ場所、友だちもいるということを考え、残ることにしたと言つてみました。 在園する子ども達、保護者の気持を十分汲んでいただき、不安を少しでも取りのぞけるような手立てをお願いいたします。</p>	<p>民間移管を行う場合は、可能な限り早いタイミングで、地域や保護者の方に説明を行っていきます。</p> <p>また、子どもたちや保護者の方の不安を少しでも取りのぞけるように、十分な説明を行うとともに、意見を聞く機会を設けていきたいと考えています。</p> <p>さらに、民間移管を行う施設においては、新たな物品購入について負担とならないよう制服などの持ち物は経過措置期間を設けて引き続き使用できるようにするとともに、保育内容や運営について調整協議するために、伊勢市、法人、保護者代表による移管前・移管後の2年間、三者協議会を開催しています。</p>
2	④	<p>○公立施設においては幼児教育の中核的な役割を担う。 ○特別支援教育の中心的役割を担う。 そのためには研修に積極的に参加させ職員の資質・意識向上を目指す。知識や経験を持った人材の育成や配置を進めて保育の充実を計る。 以上が伊セ市に於ける公立保育所のめざす役割です。</p>	<p>公立施設のあり方については、「伊勢市の就学前の子どもの教育・保育に関する整備方針」において、①保・幼・小・中の連携を含む実践研究等の中核的な役割、②特別支援教育の中心的役割、③多様な保育ニーズへの対応について公立施設が役割を担うことを示しています。</p>
	⑤	<p>しかし「民間にできることは民間に」という理念は大きく間違っています。本来、保育園は市民のどんな家庭の子どもも安い保育料で入園できることが基本中の基本です。 市民の税金で公助で運営されるのが公立保育所です。 「民間ができる保育所」とは目だまカリキュラムを作り、保護者が特別な保育料を払って入園を競う場所です。</p>	<p>保育料は、公立・私立ともに同じ金額です。ただし、制服などの持ち物にかかる費用や教材費などの実費負担の部分では施設ごとに費用が異なります。</p> <p>また、私立施設の運営費についても、国・県・市から施設規模、園児数に応じた経費が支出されています。</p>

提出者	No	寄せられたご意見	市の考え方
	⑥	園児数の減少はなぜ起るのか?「今、子供を産んでも育てる自信がない」からです。仕事が続けられない。預ける保育所が近くにない。仕事がない。負の連鎖です。公立保育所をこれ以上減らさないこと。働く女性の身近な公立保育所をこれ以上なくさないで下さい。 公立施設のスリム化は許せません。	整理・統合を行うにあたっては、就学前の教育・保育の質を低下させないこと、待機児童が生じることのないことが前提として、適切に整備を進めていきます。
3	⑦	少子化だから保育所を統廃合し民営化するという市の方針はますます伊勢市が小さくなつていくことを意味すると思います。 少子化をくい止めようと子育て支援に一生懸命とりくんでいる市や町とは逆の方針に思われます。	本計画では、整備方針の考え方を踏まえ、公立施設のあり方について、少子化に伴い園児数が減少している中、人口分布、保育ニーズ、施設の態様、民間施設を含めた既存施設の配置状況等を勘案した上で、公立施設の整理・統合により市全体の適正配置を行い、多機能化に対応できる施設を各地域において整備するとしています。
	⑧	保育料、医療費の無料化、住宅支援で若い人を呼び込む政策に予算をつけて下さい。	本計画に記載はありませんが、ご意見は今後の保育政策等の参考にさせていただきます。
	⑨	将来、子ども達が保育士になりたいと思えるような待遇、市では正規職員をふやし、一年契約のようなひどい方法を中止してください。	保育士の正規職員の待遇改善については、計画に位置づけはありませんが、ご意見は今後の保育政策の参考にさせていただきます。
	⑩	子どもの未来が市の未来です。子ども達が遠い保育所へ通う不便がないことを願います。	公立施設の整理・統合を行うにあたっては、就学前の教育・保育の質を低下させないこと、待機児童が生じることのないことが前提として、適切に整備を進めていきます。
4	⑪	1. 教育の質を確保するという観点からも、正規職員の採用を多くしていってほしいと思います。	保育士の正規職員の採用については、計画に位置づけはありませんが、ご意見は今後の保育政策の参考にさせていただきます。
	⑫	2. 公立の施設の存続をできるだけ追求していってほしいです。	本計画では、整備方針の考え方を踏まえ、公立施設のあり方について、少子化に伴い園児数が減少している中、人口分布、保育ニーズ、施設の態様、民間施設を含めた既存施設の配置状況等を勘案した上で、公立施設の整理・統合により市全体の適正配置を行い、多機能化に対応できる施設を各地域において整備するとしています。
	⑬	3. 待機児童が生じることのないように計画してください。	公立施設の整理・統合を行うにあたっては、就学前の教育・保育の質を低下させないこと、待機児童が生じることのないことが前提として、適切に整備を進めていきます。
	⑭	4. 子育てのしやすい伊勢市にして、かかるい子どもたちの声がきこえる町にしていきたいですね。 それには、先立つものがいりますので、財政的にも若い人たちがうるおえるように働ける場所も確保し、支援していってください。	本計画に記載はありませんが、ご意見は今後の保育政策等の参考にさせていただきます。

提出者	No	寄せられたご意見	市の考え方
5	⑯	子供が（3人それぞれ）私立保育園、公立保育園に10年程前にお世話になりました。 私立であっても入所説明会、保育料など市が管理をしていただいているので安心をして預けられたと記憶しております。同じく、公立保育園でも同様でもありました。 しかし、今回の施設整備計画は、ますます公立幼保の入所者減少、施設老朽化を理由に民営化をし、手離しをしていく様に感じます。 ★一時保育、子育て支援センター、H Pいせスマートほいくえんなどは、伊勢市の関連施設であるから出来る事だと思います。	本計画では、整備方針の考え方を踏まえ、公立施設のあり方について、少子化に伴い園児数が減少している中、人口分布、保育ニーズ、施設の態様、民間施設を含めた既存施設の配置状況等を勘案した上で、公立施設の整理・統合により市全体の適正配置を行い、多機能化に対応できる施設を各地域において整備するとしています。
	⑰	<市民の家庭状況を収入の数字や点数化だけでなく、それに合ったサポートを市にお願いします。>*定員数によって兄弟別々の入所や職場、自宅から離れた場所への入所など。	本計画に記載はありませんが、ご意見は今後の保育政策の参考にさせていただきます。
6	⑯	就学前の子どもの教育・保育の場を整備していくのは、国、県、市の仕事ではないでしょうか。 少子化に伴い園児の減少で、施設の廃止、民間への移譲等、公立施設のスリム化、「民間にできることは民間」にと民間に委ねてしまうことはおかしいと思います。	認可保育所に関して、公立・私立とともに、国が定める設置基準や保育所保育指針に基づき保育が行われており、同じ基準で運営されています。そのため、民営となることが保育の質の低下につながるとは捉えておりません。その上で、本計画では、整備方針の考え方を踏まえ、公立施設のあり方について、少子化に伴い園児数が減少している中、人口分布、保育ニーズ、施設の態様、民間施設を含めた既存施設の配置状況等を勘案した上で、公立施設の整理・統合により市全体の適正配置を行い、多機能化に対応できる施設を各地域において整備するとしています。
7	⑰	若者が定住できる地域とするためには少なくとも、①就業場所の確保②低廉な家賃の公営住宅③安心して子育てできる環境が必要と思う。	本計画に記載はありませんが、ご意見は今後の保育政策等の参考にさせていただきます。
	⑱	安心して子育てできる環境のためには、教育・保育の施設を「統合や民間等により公立施設のスリム化を図る」とする整備計画案に反対である。財政効率第一主義が透けて見える。豊かな教育・保育のためには公立施設の充実こそが大切と考える。	本計画では、整備方針の考え方を踏まえ、公立施設のあり方について、少子化に伴い園児数が減少している中、人口分布、保育ニーズ、施設の態様、民間施設を含めた既存施設の配置状況等を勘案した上で、公立施設の整理・統合により市全体の適正配置を行い、多機能化に対応できる施設を各地域において整備するとしています。
8	⑲	公立施設は、Ⅱの①②③に記されているように幼稚教育の中核として、又、特別支援教育体制整備の推進、多様な保育ニーズの対応の拠点的な施設として大変重要な役割を担っています。 市は、保育所の民営化を進めてきていますが、公立保育園は絶対に存続させてください。どの子も安心安全な保育が受けられるよう、そして、保育労働者がその専門性を大いに發揮できるよう公的保育制度を充実させてください。 公立施設での充実が民営施設の充実にもつながっていくと思います。	本計画では、整備方針の考え方を踏まえ、公立施設のあり方について、少子化に伴い園児数が減少している中、人口分布、保育ニーズ、施設の態様、民間施設を含めた既存施設の配置状況等を勘案した上で、公立施設の整理・統合により市全体の適正配置を行い、多機能化に対応できる施設を各地域において整備するとしています。 また、公立・私立施設ともに、保育士が研修する機会を設け、保育に対して共通認識を持つために公立施設から私立施設への情報提供を行うなど、市全体で保育を充実させていきます。

提出者	No	寄せられたご意見	市の考え方																
9	㉑	<p>いつも保育を充実していただきありがとうございます。</p> <p>おかげさまで私たちは仕事に行くことができています。</p> <p>私たちは接客業のため土日祝も仕事ですので、土曜保育を活用させて頂いたり、きらら館の休日保育を利用させて頂いています。土曜保育に関してですが、利用時間が平日に比べ短いため仕事を早退している状況です。人員的な問題等もあるかと思いますが、平日と同じ時間まで保育をしていただけると嬉しいです。</p>	土曜保育につきましては、施設ごとに利用時間が異なります。本計画に記載はありませんが、ご意見は今後の保育政策の参考にさせていただきます。																
10	㉒	<p>★ 2ページの I 「はじめに」の部分 平成26年2月の「伊勢市の就学前の子どもの教育・保育に関する整備方針」を読むと、公立施設数を「幼稚園は3園程度、保育所は7園程度必要」としている。</p> <p>★ 3ページの④公立施設の整備・整理方針 少子化に伴い園児数が減少しており、「民間にできることは民間に」を基本に公立施設の整理統合を行う。→こんなことは許されない。</p> <p>★伊勢市民は高い保育料を何故払うことになるのか。</p> <p>★現在の伊勢市と松阪市の比較</p> <table border="0"> <tr> <td>伊勢市</td> <td>幼稚園</td> <td>公立5</td> <td>私立12</td> </tr> <tr> <td></td> <td>保育所</td> <td>公立12</td> <td>私立25</td> </tr> <tr> <td>松阪市</td> <td>幼稚園</td> <td>公立18</td> <td>私立0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>保育所</td> <td>公立21</td> <td>私立15</td> </tr> </table>	伊勢市	幼稚園	公立5	私立12		保育所	公立12	私立25	松阪市	幼稚園	公立18	私立0		保育所	公立21	私立15	<p>本計画では、整備方針の考え方を踏まえ、公立施設のあり方について、少子化に伴い園児数が減少している中、人口分布、保育ニーズ、施設の態様、民間施設を含めた既存施設の配置状況等を勘案した上で、公立施設の整理・統合により市全体の適正配置を行い、多機能化に対応できる施設を各地域において整備するとしています。</p> <p>なお、保育料につきましては、本計画に記載はありませんが、ご意見は今後の保育政策の参考にさせていただきます。</p>
伊勢市	幼稚園	公立5	私立12																
	保育所	公立12	私立25																
松阪市	幼稚園	公立18	私立0																
	保育所	公立21	私立15																
11	㉓	<p>少子化と民間移管は辻褄が合いません。民営化に伴う多くのデメリットを勘案して市政に反映してください。</p> <p>市立伊勢総合病院の直営維持は拍手をおくります。保育所・幼稚園も公の役割を堅持してください。</p>	<p>本計画では、整備方針の考え方を踏まえ、公立施設のあり方について、少子化に伴い園児数が減少している中、人口分布、保育ニーズ、施設の態様、民間施設を含めた既存施設の配置状況等を勘案した上で、公立施設の整理・統合により市全体の適正配置を行い、多機能化に対応できる施設を各地域において整備するとしています。</p>																
12	㉔	Iはじめに11行目「伊勢市の子どもたちが、生涯にわたる人格形成の基礎を培うことができる教育・保育環境の実現を最重要課題として」就学前の教育・保育を位置づけるのであれば、小・中学校がそうであるよう、就学前も伊勢市が責任を持って行うべきだと思います。	認可保育所に関して、公立・私立ともに、国が定める設置基準や保育所保育指針に基づき保育が行われており、同じ基準で運営されています。そのため、民営となることが保育の質の低下につながるとは捉えておりません。																
	㉕	<p>④にあるよう「民間にできることは民間に」を基本にすることは、伊勢市の責任放棄ではないでしょうか。</p> <p>生涯にわたる人格形成の大切な事業こそ、伊勢市が責任をもって公立で行ってください。</p> <p>「民間にできることは民間に」という考え方には、「小さい伊勢市政」ということでしょうか。税金の使い方をぜひ子育て、教育に重くしてください。</p>	<p>本計画では、整備方針の考え方を踏まえ、公立施設のあり方について、少子化に伴い園児数が減少している中、人口分布、保育ニーズ、施設の態様、民間施設を含めた既存施設の配置状況等を勘案した上で、公立施設の整理・統合により市全体の適正配置を行い、多機能化に対応できる施設を各地域において整備するとしています。</p>																

提出者	No	寄せられたご意見	市の考え方
	㉖	☆Ⅱ④1行目『「民間にできることは民間に」を基本に公立施設の整理統合を行う。』のフレーズを削除していただくことを強く要望致します。	「民間にできることは民間に」は、当該計画の前段階である整備方針に記載があるものです。 本計画においてはこのままの記載とさせていただきます。
13	㉗	P 3④の少子化に伴い園児数が減少しており、「民間にできることは民間に」を基本に公立施設の整理統合を行う。 →意味不明というか、伊勢市はとにかく、市として保育への責任はもたない、と宣言しているようなもの。少子化だから民間へって全くわけがわからない。普通は、少子化で園児が減ってきたのなら、それを増やす努力もするだろうし、少ないからこそ手厚い保育を公として考えるでしょう。それなのに、統合して民間へ、って、全く、保育のことを見捨てた感じ。老朽化したこと、これさいわいに・・・という思いか。1人1人命をもった大事な子どもたちを数字やものとして考えているようで情けない。とつてつけたように「教育の質を確保」などという言葉が入っているが、園児とかかわる先生たちは、まさか非正規ばかり・・・ということはないだろうか・・・心配。 もっともらしい言葉が並んでも伊勢市が保育行政から手を引き、市として豊かな保育の提供、子どもたちを育てることをやめる、こんな計画はストップしてほしい。公立をこれ以上なくさないでほしい！！	認可保育所に関して、公立・私立とともに、国が定める設置基準や保育所保育指針に基づき保育が行われており、同じ基準で運営されています。そのため、民営となることが保育の質の低下につながるとは捉えておりません。その上で、本計画では、整備方針の考え方を踏まえ、公立施設のあり方について、少子化に伴い園児数が減少している中、人口分布、保育ニーズ、施設の態様、民間施設を含めた既存施設の配置状況等を勘案した上で、公立施設の整理・統合により市全体の適正配置を行い、多機能化に対応できる施設を各地域において整備するとしています。 保育士の正規職員の待遇については、計画に位置づけはありませんが、ご意見は今後の保育政策の参考にさせていただきます。
14	㉘	(保育所について) 伊勢市も他市町と同じく少子化の波がきています。が、働くおかあさん、シングルの親さん（男女とも）は増えています。また子どもの育ちの面からも保育所の役割は大きいと思います。 地域の子どもが少なくなったから閉めるのではなく、少なくなっても地域の子どもたちの保育を保障するのが市町の役目だと思います。（児童福祉法24条1項にてらしても） また、いくつかを統合すれば効率はよいかもしれませんのが保育の場としては問題があると思います。保育は、子どもが幼なければ幼ないほど、集団は小さく子どもも職員もみんながみんなの顔が見えるのが理想です。 公立保育所はその市町の保育の基準となる所です。 昨今の大きな災害時のことを考えると、基盤となるのは公立の施設であり、公立は、その役割を率先してはたすべきだと思います。 以上のことは、私達民間園も日々よりよい保育のためにがんばってとりこんでいますが、民間には財政その他の面で限界もあります。 以上の理由から、 1. 各地域に基点となる公立保育所は努力して残していく方向を希望します。	「伊勢市の就学前の子どもの教育・保育に関する整備方針」では、「人口分布、保育ニーズ、施設の態様、民間施設を含めた既存施設の配置状況等を勘案した上で」「市全体の適正配置を図る」としていますので、地域の実情等の状況を勘案した上で実施していきます。 また、災害時に施設が被災した場合など、保育が実施できなくなったり場合は、公立施設が受け入れを行うなど、私立施設と連携して対応していきます。
	㉙	2. また、仮りに民間委託になる時には、子ども、保護者への配慮と説明をきちんとした上で、引きつぎは、両方の職員が1~2年いっしょに保育をする中でしっかりと引きつぎをしてもらうことを希望します。 新入園児はよいですが、在園児にとっては職員がごそっとかわってしまうことは大きな心の負担になります。	民間移管を行う場合は、子どもたちや保護者の方の不安を少しでも取りのぞけるように、十分な説明を行うとともに、意見を聞く機会を設けていきたいと考えています。 また、保育の引継ぎ期間に新しい保育士を派遣してもらうなど、引継ぎを十分に行い、園児の負担を減らせるよう努めています。

提出者	No	寄せられたご意見	市の考え方
15	⑩	<p>○少子化、過疎化がすすんでいるが、合併などで統合されると、子どもたちの住んでいる地域が広範囲となり、縦の社会、人間関係の希薄化がすすんでいくと思う。それは、地域においての機能もしなくなると思う。安全、防犯の面でも不安がともなう。</p> <p>○保育園は、子ども、親が安心して、あづけられる施設でなければならない。園と（保護者）の信頼関係も大切で、その辺も重視してすすめている。</p> <p>民間だけでは、やれることに限界がある。公的な面での基盤があるからこそ、こどもたちの笑顔がまもれる運営ができると思っている。</p>	「伊勢市の就学前の子どもの教育・保育に関する整備方針」では、「人口分布、保育ニーズ、施設の態様、民間施設を含めた既存施設の配置状況等を勘案した上で」「市全体の適正配置を図る」としていますので、地域の実情等の状況を勘案した上で実施していきます。
16	⑪	<p>3年前に引っ越してきた際、保育園を探すのに苦労せず入園できました。他の地域では保育園を探すのに待機児童がいたり、入園先がなかなか決まらないという話がある中なので大変ありがとうございました。</p> <p>今現在の保育ではコロナ禍という事もあり先生方には本当に色々と気づかっていただきご苦労も多いかと思います。また、保育のプロとはいえた子供1人を見るだけでも大変なのに様々な小さい子供を見るというのは本当に大変だと思います。なので保育士さんの待遇を良くしてもらいたいと思います。そして働くお母さんも多いので預け先が決まらなければ仕事もできませんのでその働きやすい環境が整うことを願います。</p>	保育士の待遇については、計画に位置づけはありませんが、ご意見は今後の保育政策の参考にさせていただきます。
17	⑫	○同年代の友人たちと比べると、保育士の給料が低く、結婚を考えた場合、退職する場合が多い。保育士が不足していて、待機児童がいる中で、保育士が足りないやめていくという状況にならないように、待遇を改善してほしい。	保育士の待遇については、計画に位置づけはありませんが、ご意見は今後の保育政策の参考にさせていただきます。
18	⑬	<p>仕事を続けていく上で、保育所の存在はなくてはならないものです。子供を安心して預けることができなければ、私の生活は成り立ちません。</p> <p>施設の規模は、大小あれどそれぞれの保育所で特色のある保育をされており、その中で子供達は個性を伸ばし、集団生活を身につけていくのだと思います。ただただ合理化を図る為に保育所の合併を行ってしまうと、安全の確保が困難になるだけでなく、特色が失われることにより、”多様性”という面でも問題が出てくるのではないかでしょうか。</p> <p>保育士の皆様は、子供を預かるという大変責任の重い仕事をされています。一日中、子供の面倒をみるというのは非常に気力、体力のいることです。</p> <p>保育士の賃金を上げることを強く望みます。</p>	保育士の待遇については、計画に位置づけはありませんが、ご意見は今後の保育政策の参考にさせていただきます。
19	⑭	○保育料の完全無償化 ○公的資金の拡充	本計画に記載はありませんが、ご意見は今後の保育政策の参考にさせていただきます。

提出者	No	寄せられたご意見	市の考え方
20	⑯	○公立の施設が閉園や合併していき、大人数の保育では安全が確保できなくなります。又、地域の子どもは、地域で育つことが大事であり、合理化され、保育の質が落ちてしまってはいけないと思います。 又、災害時は公的な制度の中で守ってもらいたいです。	「伊勢市の就学前の子どもの教育・保育に関する整備方針」では、「人口分布、保育ニーズ、施設の態様、民間施設を含めた既存施設の配置状況等を勘案した上で」「市全体の適正配置を図る」としていますので、地域の実情等の状況を勘案した上で実施していきます。 また、災害時に施設が被災した場合など、保育が実施できなくなった場合は、公立施設が受け入れを行うなど、民間施設と連携して対応していきます。
	⑰	○子どもは少なくなっているけれど、現在は働くお母さんが増えています。子どもを預かってくれる施設がなければ働くことができないので困るが、保育士の数が足りず、受け入れできないことが起こってしまいます。若い子が保育園で働きたいと思えるように保育士の賃金を上げて欲しいと思います。	保育士の待遇については、計画に位置づけはありませんが、ご意見は今後の保育政策の参考にさせていただきます。
21	⑯	地域に保育施設が無くなると、街に子供の声がなくなり活気もなくなります。ちいさな保育施設であっても各地域に必要であると思います。	「伊勢市の就学前の子どもの教育・保育に関する整備方針」では、「人口分布、保育ニーズ、施設の態様、民間施設を含めた既存施設の配置状況等を勘案した上で」「市全体の適正配置を図る」としていますので、地域の実情等の状況を勘案した上で実施していきます。
	⑰	又、待機児童がいる中で、低賃金で保育士になり手がないのは一大事です。	保育士の待遇については、計画に位置づけはありませんが、ご意見は今後の保育政策の参考にさせていただきます。
22	⑯	・子供たちが安心安全に過ごせる環境の確保が一番。そのために保育士の待遇改善が必要であると思う。	保育士の待遇については、計画に位置づけはありませんが、ご意見は今後の保育政策の参考にさせていただきます。
23	⑯	保育士不足はかなり深刻な問題だと感じます。 いつも職員募集中の状態です。 人数が少ないと一人の先生の負担が増え書類に保育現場にまわっていかないと、と、なれば当然結婚しながら子育てしながらの勤務は難しいと。その上、賃金も安ければなり手がないのも当然です。 子供たちを大切に育していくには安定安心した職員、保育施設のなかで見守られて育っていくものだと思います。 地域にあった保育施設を維持していただきたいです。	保育士の待遇については、計画に位置づけはありませんが、ご意見は今後の保育政策の参考にさせていただきます。 「伊勢市の就学前の子どもの教育・保育に関する整備方針」では、「人口分布、保育ニーズ、施設の態様、民間施設を含めた既存施設の配置状況等を勘案した上で」「市全体の適正配置を図る」としていますので、地域の実情等の状況を勘案した上で実施していきます。
24	⑯	Ⅲについて 浜郷、しらとり園、みその第一保育園がR6年まで存続とのこと、ひとまず安心しました。7年以降も公立のままで存続することを強く望んでいます。この3園以外も存続の方向で計画してください。	浜郷保育所、しらとり園、御園第二保育園につきましては、各施設における課題があるため、本計画期間内は公立施設として存続し、次期計画において民間への移管・運営委託も視野に入れ、検討をしていくこととしています。

提出者	No	寄せられたご意見	市の考え方
	(42)	<p>IIについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ●行政の目的は「住民の福祉向上」に尽きると言えます。医療、健康、教育などの諸条件を、公共の役割として、十分に整備することが必須だと思います。 ●「民間にできることは民間に」と、少子化を理由に整理統合をすすめることは、上記の理念に反します。 ●幼い子どもにとっては、住まいに近い場所で、かつ、小さい集団でこそ、適正な場所、適正な規模と言えると考えます。 	<p>「伊勢市の就学前の子どもの教育・保育に関する整備方針」では、「人口分布、保育ニーズ、施設の態様、民間施設を含めた既存施設の配置状況等を勘案した上で」「市全体の適正配置を図る」としていますので、地域の実情等の状況を勘案した上で実施していきます。</p>
	(43)	<ul style="list-style-type: none"> ●公立（公共）だからできること、公立にしかできないこと」を追及していただきたい。保育者が安心して保育に専念できる身分保障、給与保障。少しの赤字が出ても市の予備財源からの補充ができる。営利を生まなくてもよい安定した経営など、利点が多くあると思えます。 ●隣の松阪市では、公立を守っていると聞いています。ぜひ、情報交換して下さるようお願ひします。 ●0歳児の保育でも、赤ちゃんを並べて寝かせてオムツを換え、授乳するだけではありません。保育者との関係で安心感と心地良さを体験させ、さらに赤ちゃん同士の社会性を育くむ教育としての大切な役割があります。 ●幼稚園児や保育園児の小中学生との違いは自立の力が未熟であることと、知育の量や質の違いだけです。教育として同等ですので、小中学校と同じく税金を投入することは当然のことではないでしょうか？ ●伊勢で子育てして良かったと思える保育行政を強く要望します。 	<p>認可保育所に関して、公立・民間とともに、国が定める設置基準や保育所保育指針に基づき保育が行われており、同じ基準で運営されております。そのため、民営となることが保育の質の低下につながるとは捉えておりません。</p> <p>また、私立施設の運営費についても、国・県・市から施設規模、園児数に応じた経費が支出されています。</p> <p>保育士の待遇やその他のご意見については、計画に位置づけはありませんが、ご意見は今後の保育政策等の参考にさせていただきます。</p>

意見募集結果による修正の有無

修正なし